



- ★三八地域県民局地域農林水産部八戸家畜保健衛生所
- ★三八畜産衛生協議会

今シーズン2例目、野鳥の糞便から 低病原性鳥インフルエンザが検出！

栃木県大田原市で採取された野鳥の糞便から、低病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N3亜型）が検出されました。

つきましては、引き続き飼養衛生管理基準の遵守を徹底し、本病ウイルスの侵入防止対策を行っていただくとともに、異常鶏の早期発見・早期通報をよろしくお願いします。

侵入防止対策のポイント

①農場への侵入防止

- ・渡り鳥の飛来地への立入り禁止
- ・出入りする人・車両等の消毒

②野鳥等の侵入防止

- ・防鳥ネットの点検・修繕
- ・農場敷地内のこぼれた飼料の清掃

③畜舎周辺の消毒

- ・鶏舎周辺に消石灰を散布
- ・専用衣服、靴の使用
- ・鶏舎入り口に踏込消毒槽設置と手指の消毒



車両消毒



金網等の破損修繕



専用の服や靴の使用



消毒の実施

飼養している家きんに異状がみられた場合には、直ちに獣医師または家畜保健衛生所に連絡ください。

三八地域県民局地域農林水産部 八戸家畜保健衛生所

TEL：0178-27-7415 FAX：0178-27-7418

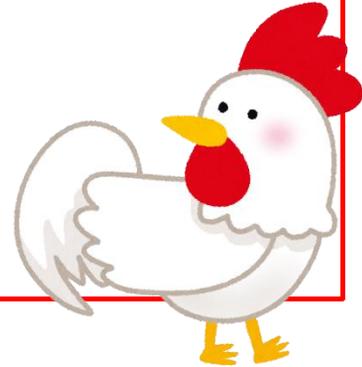
日祝祭日の場合は、家保携帯 090-7069-7714

消毒の基本を見直しましょう

- 農場出入口、鶏舎周辺に消石灰を散布していますか？
- 踏込消毒槽の消毒薬を、こまめに交換していますか？
- 農場に出入りする車両を消毒していますか？



(農場出入口の消石灰帯)



異常が見られたら通報を！

毎日の飼養家きんの健康観察を行い、次のような異常が見られたら直ちに獣医師または家畜保健衛生所に連絡してください！

- ・突然死亡する、死亡率が急激に上がる
- ・産卵率が低下する
- ・せき、くしゃみ、神経症状(動きがおかしい)
- ・家きんがまとまって死亡、またはうずくまっている
- ・肉冠の出血、壊死(チアノーゼ)
- ・顔面の浮腫、脚部皮下の出血



肉冠の出血・壊死
(出典:農研機構HP)



顔面の浮腫性腫脹



脚部皮下の出血